

（ワークショップ45：がん治療の進歩，肝胆膵2）．第42回日本癌治療学会総会 京都，2004，10．
 小林規俊，藤澤信隆，高橋宏和，米田正人，藤田浩司，藤澤聡郎，阿部泰伸，稲森正彦，河村晴信，桐越博之，島村 健，窪田賢輔，齊藤 聡，中島 淳，上田倫夫，三浦靖彦，窪田 徹，島田 紘，上野規男：内視鏡的膵管ドレナージチューブを留置し安全に膵頭部腫瘍核出術を施行し得た1例．第79回日本消化器内視鏡学会関東地方会 東京，2004，12．
 吉村公一郎，米田正人，藤澤信隆，高橋宏和，藤田浩司，藤澤聡郎，河村晴信，阿部泰伸，稲森正彦，島村 健，小林規俊，窪田賢輔，齊藤 聡，坂口 隆，上野規男，中島 淳，桐越博之，岩崎知之：インスリン抵抗性改善薬であるPioglitazone（アクトス）によって著名な肝機能の改善を認めた非アルコール性脂肪肝炎（NASH）の1例．第282回日本消化器病学会関東支部例会 栃木，2004，12．

（研究助成金）

中島 淳（代）：文科省 科学研究費 特定 620万円．
 中島 淳（代）：文科省 科学研究費 基盤 C(2) 70万円．
 中島 淳（分）：厚労省 科学研究費 特定疾患の微生物学的原因究明に関する研究 200万円．
 中島 淳（分）：厚労省 科学研究費 難治性疾患克服研究事業 60万円．
 中島 淳（分）：厚労省 科学研究費 第3次対がん総合戦略研究事業 400万円．
 中島 淳（分）：文科省 科学研究費 萌芽 150万円．
 中島 淳（代）：横浜市研究奨励交付金 重点的研究費 380万円．
 窪田賢輔（代）：横浜市研究奨励交付金 100万円．
 島村 健（代）：横浜市研究奨励交付金 100万円．
 中島 淳（協力）：厚労省 科研費補助金 肝炎等克服研究対策研究事業 10万円．
 （平成16年の旧第2内科分は循環器・腎臓内科学の項（292頁～）に記載）

内分泌・糖尿病内科学（内科学第3）

（論文発表）

Aoki K, Taniguchi H, Ito Y, Satoh S, Nakamura S, Muramatsu K, Yamashita R, Ito S, Mori Y, Sekihara H. Dehydroepiandrosterone decreases elevated hepatic glucose production in C57BL/KsJ-db/db mice. *Life Sci.* **74**(25): 3075-3084, 2004.
 Yamashita R, Kukuchi T, Mori Y, Aoki K, Kaburagi Y, Yasuda K, Sekihara H. Aldosterone stimulates gene expression of hepatic gluconeogenic enzymes through the glucocorticoid receptor in a manner independent of the protein kinase B cascade. *Endocr J.* **51**(2): 243-251, 2004.
 Yoneda M, Wada K, Katayama K, Nakajima N, Iwasaki T, Osawa E, Mukasa K, Yamada Y, Blumberg RS, Sekihara H, Nakajima A. A novel therapy for acute hepatitis utilizing dehydroepiandrosterone in murine model of hepatitis. *Biochemical Pharmacology* **68**(11): 2283-9, 2004.
 河村晋平，高橋謙一郎，岩崎知之，村松賢一，向笠浩司，山田佳彦，森 保道，中島 淳，関原久彦：消化器愁訴と消化管運動異常に関する研究 糖尿病患者の胃運動機能のエコー評価. *Therapeutic Research*, **25**(3): 620-622, 2004.
 星野和彦，赤沼安夫：1,5-anhydroglucitol 値と糖尿病網膜症の発症についての検討. *糖尿病*, **47**(11): 845-850, 2004.
 山田佳彦，大村昌夫，笹野公伸，角田幸雄，西川哲男，

関原久彦：【内分泌病理学 最近の進歩2004】 副腎皮質 画像検査上右副腎に2個の腫瘍像を認め右副腎からのコルチゾール過剰分泌と両側副腎からのアルドステロン過剰分泌を示した1例. *ホルモンと臨床*, **52**（臨時増刊）: 141-150, 2004.

桐生史江，岩田真理子，石黒啓子，星野和彦：ナースステーションから 地域医療支援病院としての当院の糖尿病患者の動向. *プラクティス* **21**(4): 468-469, 2004.

（総 説）

岩崎知之，山田佳彦，関原久彦：【検査値を読む】 ホルモン 尿中17-ケトステロイド（17-KS）. *内科*, **93**(6): 1363-1364, 2004.

岩崎知之，山田佳彦，関原久彦：【検査値を読む】 ホルモン 尿中17-ヒドロキシコルチコイド（17-OHCS）. *内科*, **93**(6): 1361-1362, 2004.

岩崎知之，山田佳彦，関原久彦：【検査値を読む】 ホルモン コルチゾール，尿中遊離コルチゾール. *内科*, **93**(6): 1360, 2004.

岩崎知之，山田佳彦，関原久彦：【検査値を読む】 ホルモン 副腎皮質刺激ホルモン（ACTH）. *内科*, **93**(6): 1358-1359, 2004.

山田佳彦，関原久彦：【内分泌疾患の診断と治療の進歩】 副腎. *Mebio*, **21**(11): 108-113, 2004.

山田佳彦，関原久彦：【アンチエイジングの新しい動向

ホルモン補充療法を中心に】 DHEA 補充への生体への作用. *Geriatric Medicine*, **42**(9): 1157-1162, 2004.

伊藤 譲, 青木明日香, 菊地 勘, 齋藤 淳, 波多野道康, 西川哲男, 土谷 健: 【血圧と水・電解質】 原発性アルドステロン症術後に高 K 血症を呈した軽度腎機能低下の 2 症例. *臨床体液*, **31**: 35-38, 2004.

伊藤 譲, 齋藤 淳, 西川哲男: 【日常の見逃されやすい内分泌疾患 新しい診断法とその治療の update】 副腎不全. *成人病と生活習慣病*, **34**(9): 1257-1260, 2004.

青木一孝, 関原久彦: 内分泌 副腎皮質 副腎アンドロジェン. *Annual Review 内分泌, 代謝* 2004: 252-256, 2004.

青木一孝, 大澤映美, 中島 淳, 関原久彦: 【ステロイドホルモン研究の進歩2003】 生活習慣病とステロイドホルモン・核内受容体 糖尿病 DHEA の生理作用 抗糖尿病作用を中心に. *ホルモンと臨床*, **52**(冬季増刊): 30-33, 2004.

(学会発表)

Iwasaki T, Nakajima A, Yoneda M, Yamada Y, Mukasa K, Mori Y, Sekihara H: Non-alcoholic fatty liver disease in Japanese type 2 diabetes mellitus: relation to regional adiposity, fatty acids and iron deposit. *European Association for the Study of Diabetes*. Munich, Germany, 2004.

高橋謙一郎, 河村晋平, 岩崎知之, 村松賢一, 向笠浩司, 山田佳彦, 森 保道, 関原久彦: 高齢発症の 1 型糖尿病の 1 例. 第41回日本糖尿病学会関東甲信越地方会, 東京, 2004, 1.

山田佳彦, 村松賢一, 高橋謙一郎, 森 保道, 向笠浩司, 岩崎知之, 河村晋平, 関原久彦: デヒドロエピアンドロステロン (DHEA) 補充療法による血中ホルモン濃度及びインスリン抵抗性指標への影響の検討. 第101回日本内科学会, 東京, 2004, 4.

高橋謙一郎, 河村晋平, 岩崎知之, 村松賢一, 向笠浩司, 山田佳彦, 森 保道, 関原久彦: 糖尿病患者における超音波による胃運動機能評価. 第101回日本内科学会, 東京, 2004, 4.

山田佳彦, 向笠浩司, 森 保道, 村松賢一, 岩崎知之, 高橋謙一郎, 河村晋平, 関原久彦: 脂肪肝のインスリン抵抗性に及ぼす影響の検討. 第47回日本糖尿病学会年次学術大会, 東京, 2004, 5.

中川 幸, 安田和基, 山田佳彦, 森保道, 関原久彦: 副腎アンドロゲンの膵 β 細胞への効果の検討. 第47回日本糖尿病学会年次学術大会, 東京, 2004, 5.

伊藤 聡, 青木一孝, 齋藤達也, 関原久彦: ピオグリタゾン短期投与によるインスリン抵抗性の変化の解析. 第47回日本糖尿病学会年次学術大会, 東京, 2004, 5.

青木一孝, 伊藤 聡, 齋藤達也, 関原久彦: 当院におけ

る 2 型糖尿病患者の総頸動脈 IMT の検討. 第47回日本糖尿病学会年次学術大会, 東京, 2004, 5.

下山立志, 伊藤 譲, 祖山暁子, 齋藤 淳, 伊藤浩子, 西川哲男, 飯塚 孝: 両側副腎に浸潤する悪性リンパ腫を発症し副腎不全をきたした 2 型糖尿病の 1 例. 第47回日本糖尿病学会年次学術大会, 東京, 2004, 5.

伊藤 聡, 青木一孝, 齋藤達也, 関原久彦: ピオグリタゾンは悪性腫瘍と末端肥大症におけるインスリン抵抗性の改善に有効である. 第77回日本内分泌学会, 京都, 2004, 6.

岩崎知之, 向笠浩司, 河村晋平, 山田佳彦, 森 保道, 中島 淳, 関原久彦: ラット心線維芽細胞におけるコラーゲンタイプ I 発現に対する dehydroepiandrosterone (DHEA) の影響. 第77回日本内分泌学会, 京都, 2004, 6.

佐藤 忍, 江川正人: 視床下部性肥満における脂肪細胞のインスリン感受性. 第77回日本内分泌学会, 京都, 2004, 6.

岩崎知之, 米田正人, 山田佳彦, 向笠浩司, 藤田浩司, 伊藤 聡, 中島 淳: 2 型糖尿病患者のアディポネクチン, 体内貯蔵鉄, 内臓・皮下脂肪と非アルコール性脂肪肝の解析. 第75回日本肥満学会, 大阪, 2004, 9.

齋藤 淳, 伊藤浩子, 祖山暁子, 伊藤 譲, 西川哲男: 糖尿病モデルラットにおける血管平滑筋細胞のアルドステロン産生能. 第 8 回日本心血管内分泌代謝学会, 宮崎, 2004, 11.

齋藤 淳, 祖山暁子, 伊藤 譲, 伊藤浩子, 末松佐知子, 西川哲男: ヒト副腎腫瘍細胞でのリボ蛋白によるステロイド産生調節 プレクリニカルクッシング症候群を呈した Black Adenoma での検討. 第12回日本ステロイドホルモン学会, 大阪, 2004, 11.

和泉 梢, 齋藤 淳, 伊藤 譲, 祖山暁子, 伊藤浩子, 西川哲男: 副腎由来褐色細胞腫との鑑別困難であった傍神経節腫瘍の 1 例. 日本内科学会関東地方会518回, 東京, 2004, 6.

高山久仁子, 岩崎知之, 米田正人, 伊藤 聡, 松津詩子, 藤田浩司, 中島 淳: バセドウ病に非アルコール性脂肪性肝炎 (NASH) を合併した 2 例. 日本内科学会関東地方会521回, 東京, 2004, 10.

吉崎敦雄, 百木忠久, 青木一孝, 齋藤達也: 急性膵炎とケトアシドーシスで見出され, その後食事管理のみで良好な経過を得ている, 家族歴のあるミトコンドリア遺伝子異常を伴う糖尿病の 1 例. 日本内科学会関東地方会521回, 東京, 2004, 10.

原 雅一, 伊藤 譲, 青木明日香, 岩崎富人, 波多野道康, 西川哲男: 低 K 血症による四肢麻痺が診断の契機となった高齢男性のシェーグレン症候群の 1 例. 日本内科学会関東地方会522回, 東京, 2004, 11.